

1. 石見の特色

- (1) 広くて東西に長い地形、狭い平地と深い中山間地、大きな河川による分断と災害
- (2) 遅れてきた交通網整備 ―――― 大都市のマーケットから遠さによる産業発展や企業立地の遅れ
- (3) 歴史の多様性 ―――― 江戸時代は天領、浜田藩、津和野藩の体制
- (4) 各地域に残る豊かな自然と特色ある文化・伝統 ―――― 豊かな農林水産物、石州和紙、石州瓦などの工芸品
- (5) 人材の域外への流出 ―――― 県外で活躍する多くの人々
- (6) 各地に特色ある企業や企業家の存在
- (7) 豊かな地域活動 ―――― 石見神楽などの伝統芸能等

2. 新しい動き

- (1) 高速道路等道路整備の進行、企業立地の促進の努力 ―――― 不便さは解消に向かう
- (2) 人々の価値観の変化 ―――― 自然、文化、歴史、自然食品等に対する人々の選好
- (3) 情報技術の進展 ―――― IT等活用による情報僻地からの脱却
- (4) 優秀な人材を求めての企業立地の動き
- (5) 石見銀山、アクアス、グラントワなど観光拠点の整備 ―――― 浜田道は広島など山陽道からの入り口、魅力ある温泉
- (6) 石見地域の観光促進の動き ―――― なつかしの国、石見美術館回廊
- (7) 国際情勢の変化 ―――― 中国、ロシア等のマーケットの拡大、浜田港の役割の増大、木材需給の変化
- (8) 地球温暖化 ―――― 森林整備の必要性について人々の意識の高まり
- (9) 県立大学の役割 ―――― 地域活動への刺激、島根への人材の供給
- (10) しまね社会復帰促進センターのインパクト